

平成31年 第1回真室川町教育委員会 会議録

平成31年2月27日（水）午後3時より、真室川町中央公民館研修室2において平成31年第1回真室川町教育委員会を開催した。

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 出席委員 | 教 育 長 | 門脇 昭 |
| | 委 員 | 遠田 且子 |
| | 委 員 | 井上 夏来 |
| | 委 員 | 山田 敏一 |
| | 委 員 | 鮭延 三枝子 |
| 2. 事務局出席者 | 教 育 課 長 | 八 欽 重一 |
| | 指 導 主 幹 | 浅 沼 幸治 |
| | 総務管理・学校教育担当 | |
| | 課 長 補 佐 | 山 田 千穂 |
| | 生涯学習・スポーツ担当 | |
| | 課 長 補 佐 | 須 田 英樹 |
| | 子育て支援担当 | |
| | 課 長 補 佐 | 佐 藤 洋子 |

3. 会議案件

- 日 程 第 1 前回会議録の承認について
- 日 程 第 2 教育長事務報告について
 - (1) 諸会議・予定について
 - (2) その他
- 日 程 第 3 報告について
- 日 程 第 4 議案第1号
 - 平成30年度教育予算補正案の原案について
- 日 程 第 5 その他
- 日 程 第 6 閉会

4. 会議の経過

教育長 委員の定数を満たしておりますので、ただ今から平成31年第1回真室川町教育委員会を開催します。本日の案件はお手元の資料にありますように、日程第1から日程第6までとなっておりますので、よろしくお願いたします。

まずは日程第1の前回会議録の承認についてですが、事前に資料が配付されていたかと思えます。何か修正等ございましたらお願いたします。無ければご承認いただけますでしょうか。

一同 はい。

教育長 ありがとうございます。承認されました。

それでは日程第2の教育長事務報告についてですが、一括して説明させていただき、最後に質問という形で進めさせていただきたいと思えます。事務局からお願いします。

山田補佐 (総務管理・学校教育担当の事務報告及び予定を一括で説明)

佐藤補佐 (子育て支援担当の事務報告及び予定を一括で説明)

須田補佐 (生涯学習・スポーツ担当の事務報告及び予定を一括で説明)

追加：3/26(火) 古河市科学教室

教育長 事務局より報告がありました。何か質問等ございませんか。

鮭延委員 こども園・保育所に関して今年は待機児童がゼロとの事でしたが、保育士の確保は大丈夫なのでしょうか。

佐藤補佐 確保はできています。

教育長 秋山スキー大会の開催について、天候の心配をされている方もいらっしゃるかと思います。現状はどうか。

須田補佐 冬の天候なので、突然変わる事もあり油断はできないのですが、予報では天候が大きく荒れる事はないようです。例年通り開催できるのではないか、というところです。

教育長 最終判断は3月1日の金曜日でしたね。今のところは開催するという方向で事務局は動いておりますので、よろしくお願いたします。

他に何かございませんか。無いようですので、次に進みます。

日程第3について事務局よりお願いします。

浅沼主幹 (①生徒指導上の事案について報告)

八鍬課長 (②1/23(水) 町豪雪対策本部設置について報告)

(③1/15(火)～17(木) 安楽城保育所のインフルエンザ発生について報告)

教育長 事務局より3点の報告がありました。何か質問等ございませんか。他に無ければ引き続き事務局よりお願いします。

八鍬課長 (新年度予算に関する概要について、資料に基づき説明)
教育長 ご質問等ございませんか。
鮭延委員 家庭保育支援給付金についてですが、住民税が非課税の方だけではなく全員が対象なのですか。

八鍬課長 子育て支援という事で、経済的条件に関係なく全員です。
鮭延委員 分かりました。
八鍬課長 基本的には少子化対策、その根底には多子化対策もあろうと思えます。なるべく家庭の負担軽減をはかりながら、という事が主旨です。
教育長 画期的な金額だと思います。
真中グラウンドについても長年の懸案でしたが、これで改善できるのではと思っています。ではよろしいでしょうか。
それでは進みます。日程第4について事務局よりお願いします。

佐藤補佐 (子育て支援担当の予算補正案の原案を資料に基づき説明)
山田補佐 (総務管理・学校教育担当の予算補正案の原案を資料に基づき説明)
須田補佐 (生涯学習・スポーツ担当の予算補正案の原案を資料に基づき説明)
教育長 ご質問、ご意見等ございませんか。
遠田委員 資料3ページの備品購入費について、学習支援センターの備品ですが、閉校した平枝や差首鍋の学校の椅子やテーブルを使うことはないのでしょうか。何か理由があつての事なのでしょうか。

山田補佐 公営塾だけでなく他のイベント等でも場所を活用できるように、使用する際に片付けられるもの、収納できるものを新規に購入したいと考え、備品購入費として計上しています。
教育長 有効活用についてはこれからも考えていきたいと思えます。
山田委員 4ページの調理員賃金不用額についてですが、職員の方は規定の休みは取っているのですね。取れなくて休んでいないというわけではないのですね。
山田補佐 休みたい時に休みはとっています。
山田委員 分かりました。同じような事なのですが、18ページに教職員健康診断不用額とあります。これは健診を受診していないという事ですか。
八鍬課長 基本的には町が実施する健診を教職員は受診していただき、費用は市町村が負担するという事になっておりますが、人間ドッグを受ける場合には教職員は共済組合というものがあり、これは市町村とは別になっております。
山田委員 分かりました。
鮭延委員 インフルエンザの予防接種は、学校の先生方は受けるのですか。
教育長 希望制です。

先生方も全員受けていただいた方が良いと思うのですが。

八鍬課長

そうですね、今年は学校関係・保育所の教職員がかかっているという状況が見られます。

遠田委員

保育所の保育士は全員予防接種を受けていたのですが、にも関わらずり患したというところですか。

予算に関してですが、入学時に保護者負担で算数セット等、色々なものを購入していただいています。新入生用品は今どうなっているのでしょうか。

また算数セットは、低学年時に2年くらい使っても、まだ十分に使えるものがたくさんあります。

教育長

使い回せるものは町の教材費で購入していただき、その他消耗するものについては保護者負担で購入していただくという学校がありました。

八鍬課長

真室川町でももし個人負担の場合、このような方法を考えていただいても良いのではと思います。

現在の状況はどうか。

基本的に個人消耗品、文房具、衣類については個人負担ということで、線引きをしています。

遠田委員

教育長

平成31年についても同様の要求をしているので、このまま同じ使い方をしていけば余るといふ事もありますので、ご意見を参考にしながら学校と相談をしていきたいと考えます。

前向きに検討いただけたらと思います。

山田委員

保護者の経費負担にはなりますね。家庭によって考え方も違うかと思えますので、一律強制はできないという事もあります。

須田補佐

その辺は今後精査し、すぐには難しいのですが、将来的な人数を考えればありえる事だと思っています。他にございませんか。

19ページのクロカン振興補助金不用額についてですが、補助金の使い方を教えてください。

教育長

八鍬課長

学校長名で合宿・遠征費の補助について申請していただき、認められたものについて補助をしています。競技人口が減っているという事で、その分金額も少なくなっているのが現状です。

山田委員

ちなみに、該当しているのは現在1名ですね。

真中で1名です。4月の入部の人数を予測するのは難しいので、成績にもよるのですが予算は前年度の数字で計上しています。

この補助金の使い道というのは、決まっているものなのですか。

リレーのチームができるくらいの人数であれば遠征費などに使う事もできますが、人数が少なければその分を全額でなくても、ワックスな

どの道具に使う事はできないのでしょうか。

教育長 規定はどうなっていますか。

八鍬課長 大会時・合宿時の旅費、そしてスキー用装具代も全額ではありませんが補助はしております。しかし用途を明確化していないと理解が得られにくく、そのような仕組み作りを行うのは難しいのが現状です。

山田委員 分かりました。ワックス代は結構高いので、家庭にも負担になっていると思います。このような道具についてもしっかりと整備していただけたら、もう少し選手も増えるのではと思うところもあります。

真室川町にはクロカンコースがあり設備も整っていますので、予算は幅のある使い方を検討していただきたいと思います。

教育長 他にございませんか。ではこちらについては承認をいただきたいのですが、承認いただけますでしょうか。

一同 はい。

教育長 ありがとうございます。承認されました。

では次に進みます。日程第5について事務局よりお願いします。

八鍬課長 (資料に基づき説明)

遠田委員 地域の委員ではないので、他の所を見るという事も必要なのではと思います。

教育長 今回はこちらでご了承いただき、他の場所という希望があれば事務局で調整いたします。よろしいでしょうか。

一同 はい。

教育長 ありがとうございます。よろしく願いいたします。他にありますか。

鮭延委員 ご覧になった方もいらっしゃるかとは思いますが、先日、読売新聞に「新聞で学力向上を実感」という記事が載っていました。

町でも各学校で新聞をとっているという事ですが、このような新聞の効果を発信していますか。町民にも伝えることが、良い税金の使い方だと思います。

浅沼主幹 広報には全国学テの記事を掲載した際に、「学力向上につながる一つの手段として、新聞活用を促進している」という内容で新聞には触れていますが、特化しての発信はありませんでしたので、今後検討させていただきたいと思います。

八鍬課長 町内では、北部小学校が研究の指定校として取り組み、その最中には新聞報道が盛んに行われておりました。通年的なものについては発信しておりませんが、基本的には先ほどの話のように広報では発信しております。

鮭延委員 分かりました。

教育長 1学級1新聞は町の施策にもなっております。機会をみてPRすることは大事だと思いますので、検討していきたいと思います。

井上委員 学習支援センターの設置に関してですが、個人差があるので難しいのですが、効果をもっとPRし、保護者が積極的に「参加させたい」と思うようなアピールが必要ではと感じています。

普段の学校での勉強がベースであり、学校と塾の相関をとるのは難しいとは思いますが、どちらから見ても状況や効果を把握できるような仕組み作りは大事だと思います。

教育長 学習支援センターの指標で効果検証の視点がありますので、事務局より説明をお願いします。

浅沼主幹 公営塾に関わる部分で評価していく所としては、家庭学習につながるという意味で、家庭で学習に取り組んだ時間の把握や、英検の級数で取得した人数の見取りを行うなど考えております。

八鍬課長 今まで塾では主に算数・数学について、「家庭学習の習慣をつける」事が目的でした。そのような意味では数年前に比べ、現在は数段に伸びていると学校では評価しています。

平成31年度以降の事業については、もちろん今まで通り算数・数学も行いますが、メインを英検受験にしています。

英検の受験率、取得者率は国で示されております。県や町での数字もあるので、客観的に評価されやすい仕組みではと考えています。

教育長 井上委員のおっしゃったように、学力向上はやはり学校が主です。

学校では英検の指導は特にありませんが、子どもたちにとって将来的には非常に大切な力です。そう考えた時に、公営塾と学校の住み分けをここで図ったところでした。指標に関しては今後、客観的な数字も出てきます。こちらは単年度ではなく5年計画ですので、5年後の形と捉えていただければ分かりやすくなるのではと思います。

井上委員 保護者にも目的を今のご説明のように分かりやすくおっしゃっていただけると、積極的な参加にもつながるのではと思いました。

教育長 他にございますか。無いようですので、日程第6閉会になります。

以上をもちまして、平成31年第1回真室川町教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。ありがとうございました。

一同 ありがとうございました。